広報さっぽろを配っています

地域社会への参加を深めるため障がい者施設が広報さっぽろを配布しています。

ライズホーム　道

施設職員　小林 正人（こばやし まさと） さん
配布リーダー　小林 良太（こばやし りょうた） さん

地域と利用者さんとの声の掛け合いでコミュニケーションが取れています。広報配布は、施設の利用者さんの就労意欲アップの場になっています。

地域自立生活センター　共生舎

配布員　長谷川（はせがわ） 洋（ひろし） さん

広報が傷まないように、配布漏れがないように気を付けながら配っています。
「玄関先で地域の方に掛けられる声がうれしい限りです」

ジャンプレッツ

配布員　大友（おおとも） 一守（かずもり） さん
配布員　宮本（みやもと） 勝次（かつじ） さん

ご近所付き合いの中、障がいに対する理解も深まっています。配布担当者も地域に出る自信が持て、積極的に地域とつながりたいという気持ちが強くなっています。

お祭りやバザーで出店しています

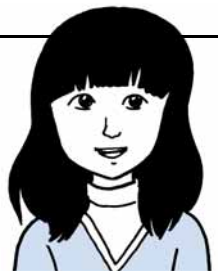
NPO法人
地域障害活動支援センター
工房　ウッディートイズ
米津（よねつ） 之正（ゆきまさ） さん

地域のお祭りやバザーなどに出店させてもらっています。「ウッディーさんも出ているのね」とご近所の方も声を掛けてくれます。施設のことを地域の方に知っていただき、地域と交流を持つことは大切だなと思います。
タッピーショップ御手作場（おてさくば）※1関連の利用者さん120人と近所の飲食店でお食事会を開いたりしています。

平成24年度
伏古本町サマーフェスティバルの様子

※1　「タッピーショップ御手作場（おてさくば）」は、区内の小規模作業所や授産施設などの製品を販売している「インターネット上のお店」です

地域からも交流の呼び掛けを



鉄東地区　主任児童委員
法邑（ほうむら） 優美子（ゆみこ） さん

夏祭りで商品を販売してもらい、施設などを広く周知できればと思い、タッピーショップ御手作場（おてさくば）※1さんに声を掛けさせてもらいました。
来場者さんに商品を見て、食べていただき、施設のことを知っていただく機会になればと思います。

平成24年度
てっちい夏まつりの様子